

# 算 数

## 算数の目標について

## 【教科の目標】

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解するとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 【学年・領域等の目標など】

## 〔第1学年〕

- (1) 数の概念とその表し方及び計算の意味を理解し、量、図形及び数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ね、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法及び減法の計算をしたり、形を構成したり、身の回りにある量の大きさを比べたり、簡単な絵や図などに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) ものの数に着目し、具体物や図などを用いて数の数え方や計算の仕方を考える力、ものの形に着目して特徴を捉えたり、具体的な操作を通して形の構成について考えたりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の大きさの比べ方を考える力、データの個数に着目して身の回りの事象の特徴を捉える力などを養う。
- (3) 数量や図形に親しみ、算数で学んだことのよさや楽しさを感じながら学ぶ態度を養う。

## 〔第2学年〕

- (1) 数の概念についての理解を深め、計算の意味と性質、基本的な図形の概念、量の概念、簡単な表とグラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の計算をしたり、図形を構成したり、長さやかさなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 〔第3学年〕

- (1) 数の表し方、整数の計算の意味と性質、小数及び分数の意味と表し方、基本的な図形の概念、量の概念、棒グラフなどについて理解し、数量や図形についての感覚を豊かにするとともに、整数などの計算をしたり、図形を構成したり、長さや重さなどを測定したり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力、平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力、身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり適切に判断したりする力などを養う。
- (3) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとする態度を養う。

## 〔第4学年〕

- (1) 小数及び分数の意味と表し方、四則の関係、平面図形と立体図形、面積、角の大きさ、折れ線グラフなどについて理解するとともに、整数、小数及び分数の計算をしたり、図形

を構成したり、図形の面積や角の大きさを求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。

- (2) 数とその表現や数量の関係に着目し、目的に合った表現方法を用いて計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### [第5学年]

- (1) 整数の性質、分数の意味、小数と分数の計算の意味、面積の公式、図形の意味と性質、図形の体積、速さ、割合、帯グラフなどについて理解するとともに、小数や分数の計算をしたり、図形の性質を調べたり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、目的に合った表現方法を用いて数の性質や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して表やグラフに的確に表現し、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### [第6学年]

- (1) 分数の計算の意味、文字を用いた式、図形の意味、図形の体積、比例、度数分布を表す表などについて理解するとともに、分数の計算をしたり、図形を構成したり、図形の面積や体積を求めたり、表やグラフに表したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。
- (2) 数とその表現や計算の意味に着目し、発展的に考察して問題を見いだすとともに、目的に応じて多様な表現方法を用いながら数の表し方や計算の仕方などを考察する力、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、図形の性質や図形の計量について考察する力、伴って変わる二つの数量やそれらの関係に着目し、変化や対応の特徴を見いだして、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力、身の回りの事象から設定した問題について、目的に応じてデータを収集し、データの特徴や傾向に着目して適切な手法を選択して分析を行い、それらを用いて問題解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察したりする力などを養う。
- (3) 数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

#### 【参考】

- 小学校（中学校）学習指導要領（平成29年告示）では、算数科・数学科において育成を目指す資質・能力を、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に沿って明確化し、各学校段階を通じて、実社会との関わりを意識した数学的活動の充実等を図っており、小学校算数科の目標についても、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱で整理して示した。

#### ○ 標準授業時数

第1学年－136単位時間	第2学年－175単位時間	第3学年－175単位時間
第4学年－175単位時間	第5学年－175単位時間	第6学年－175単位時間

様式 2

番号          観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容  学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	2・東書	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数 101、算数 102 算数 201、算数 202 算数 301、算数 302 算数 401、算数 402 算数 501、算数 502 算数 601	あたらしいさんすう1①さんすうのとびら、あたらしいさんすう1②さんすうだいすき！ 新しい算数2上 考えるっておもしろい！、新しい算数2下 考えるっておもしろい！ 新しい算数3上 考えるっておもしろい！、新しい算数3下 考えるっておもしろい！ 新しい算数4上 考えると見方が広がる！、新しい算数4下 考えると見方が広がる！ 新しい算数5上 考えると見方が広がる！、新しい算数5下 考えると見方が広がる！ 新しい算数6 数学ヘジャンプ！
				<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 水槽に入れる魚の数を数えたり、絵を見てひき算の話を作ったりする活動を通して、整数の加法や減法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、求める式を立てたりする活動を通して、乗法が用いられる場合とその意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ クッキーを同じ数ずつ分けたり、パイを何人に分けられるかを求めたりする活動を通して、整数の除法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ ポットとやかんに入った水の量の合計を求めたり、2本のテープを合わせた長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ リボンの代金を求めたり、鉄の棒1mの重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ ペンキで塗る板の面積を求めたり、針金の重さを求めたりする活動を通して、分数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 紙を折って長方形の特徴を調べたり、紙を切って正方形を作ったりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ いくつかの三角形を仲間分けしたり、コンパスを使って二等辺三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ いくつかの四角形を仲間分けしたり、平行四辺形をかいたりする活動を通して、平面図形を理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 形も大きさも同じ図形を選んだり、合同な三角形のかき方を考えたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 複数の図形を仲間分けしたり、同じ形に見える図形を見付けたりする活動を通して、図形の意味を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。</p> <p>○ 測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、ペットボトルの水の量を比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 鉛筆の長さを測ったり、はがきの横と縦の長さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 電池とコンパスの重さを比べたり、はかりを使って筆箱の重さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。</p>

	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 2つの時刻の関係を表や式に表したり、表の見方について考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ うさぎ小屋の混み具合を比べたり、米の取れ具合を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 水の深さと時間の変わり方を考えたり、画用紙の枚数から重さを求めたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 海の生き物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 休み時間の過ごし方を表に表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ けがをした時間を表やグラフに表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 気温の変化をグラフに表したり、グラフから特徴を捉えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 好きな給食の割合をグラフに表したり、2つのグラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 縄跳びの回数のデータを整理したり、データから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、和が10より大きい数になる加法の計算方法について考え、操作や図を使った考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のお菓子の数の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、かけられる数が10より大きい乗法の計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 数量の関係を表す式の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、●の数の求め方について考え、図や式を使った考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、4つの角の大きさの和の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 円の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、円の一部の面積の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 3位数に1位数をかける乗法の学習の後に、除数が1位数で商が2位数の除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第 6 学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第 1 学年～ 「数と計算」は131ページ、「図形」は13ページ、「測定」は17ページ、「データの活用」は 5 ページであり、総ページ数は173ページで、前回より約 6 % 増となっている。(判型は A 4 及び B 5 判)</p> <p>第 2 学年～ 「数と計算」は139ページ、「図形」は19ページ、「測定」は36ページ、「データの活用」は 4 ページであり、総ページ数は258ページで、前回より約10%増となっている。(判型は B 5 判)</p> <p>第 3 学年～ 「数と計算」は153ページ、「図形」は29ページ、「測定」は30ページ、「データの活用」は15ページであり、総ページ数は298ページで、前回より約10%増となっている。(判型は B 5 判)</p> <p>第 4 学年～ 「数と計算」は171ページ、「図形」は78ページ、「変化と関係」は13ページ、「データの活用」は19ページであり、総ページ数は322ページで、前回より約11%増となっている。(判型は B 5 判)</p> <p>第 5 学年～ 「数と計算」は85ページ、「図形」は85ページ、「変化と関係」は43ページ、「データの活用」は23ページであり、総ページ数は310ページで、前回より約 8 % 増となっている。(判型は B 5 判)</p> <p>第 6 学年～ 「数と計算」は93ページ、「図形」は56ページ、「変化と関係」は44ページ、「データの活用」は34ページであり、総ページ数は281ページで、前回より約 8 % 増となっている。(判型は B 5 判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「単元プロローグ」で児童が課題を見いだす様子を例示したり(全学年)、「いかしてみよう」で学習したことを日常生活に活用する活動を取り上げたり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「学びのとびら」で問題解決の過程を可視化したり(第 2 ～ 6 学年)、「算数で読みとこう」で主体的に関わることができる教材を取り上げたり(第 4 ～ 6 学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 第 1 学年の第一分冊を A 4 判とし、ノートの機能を備えたり(第 1 学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	4・大日本	第1学年	算数 103	たのしいさんすう 1ねん
		第2学年	算数 203	たのしい算数 2年
		第3学年	算数 303	たのしい算数 3年
		第4学年	算数 403	たのしい算数 4年
		第5学年	算数 503	たのしい算数 5年
		第6学年	算数 603	たのしい算数 6年
		○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 水槽に入れる魚の数を数えたり、式と具体的な場面を関連付けたりする活動を通して、整数の加法や減法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。 第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、求める式を立てたりする活動を通して、乗法が用いられる場合とその意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第3学年～ いちごを同じ数ずつ分けたり、クッキーを何人に分けられるかを求めたりする活動を通して、整数の除法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第4学年～ 2つのバケツに入った水の量の合計を求めたり、ペットボトルの水の量を求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第5学年～ リボンの代金を求める式を考えたり、木の棒1mの重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第6学年～ ペンキで塗る板の面積を求める式を考えたり、針金の重さや長さの求め方を考えたりする活動を通して、分数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。  ○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 似ている形を集めたり、色板でいろいろな形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。 第2学年～ 紙を折って長方形の特徴を調べたり、紙を切って正方形を作ったりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第3学年～ いくつかの三角形を仲間分けしたり、コンパスを使って二等辺三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第4学年～ いくつかの四角形を仲間分けしたり、平行四辺形のかき方を説明したりする活動を通して、平面図形を理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。 第5学年～ 合同な図形を探したり、合同な三角形のかき方を説明したりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。 第6学年～ 複数の図形を仲間分けしたり、2つの図形が同じ形といえる理由を説明したりする活動を通して、図形の意味を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。  ○ 測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、ペットボトルの水の量を比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。 第2学年～ しおりの長さの測り方を考えたり、はがきの横と縦の長さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。 第3学年～ のりとはさみの重さを比べたり、はかりを使って大豆の重さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。		

	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 表から変化の様子を読み取ったり、水の減り方をグラフに表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ ドッジボールの成績を比べたり、電車の乗車率の変化を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 紙の重さから枚数を求める方法を考えたり、印刷と枚数の関係を調べたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 野菜の絵を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 育てたい野菜のカードの数を表に表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 遊びたい遊びの種類を表に表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 気温の変化をグラフに表したり、2つのグラフを比べたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ グラフから傾向を捉えたり、海外の国や地域へ行った日本人の人数をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 本の貸出冊数のデータを整理したり、データの特徴を表す代表値を考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、和が10より大きい数になる加法について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、2位数をかける乗法の計算の仕方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、2位数を1位数で割る除法について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、四角形の内角の和が360度となる理由について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の仕方について考え、考えの相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 1位数に2位数をかける乗法の学習の後に、除法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「数と計算」は124ページ、「図形」は10ページ、「測定」は17ページ、「データの活用」は4ページであり、総ページ数は177ページで、前回より約17%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～ 「数と計算」は132ページ、「図形」は17ページ、「測定」は37ページ、「データの活用」は7ページであり、総ページ数は243ページで、前回より約10%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～ 「数と計算」は141ページ、「図形」は25ページ、「測定」は28ページ、「データの活用」は16ページであり、総ページ数は263ページで、前回より約15%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～ 「数と計算」は155ページ、「図形」は69ページ、「変化と関係」は14ページ、「データの活用」は18ページであり、総ページ数は287ページで、前回より約13%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～ 「数と計算」は79ページ、「図形」は81ページ、「変化と関係」は38ページ、「データの活用」は23ページであり、総ページ数は289ページで、前回より約17%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～ 「数と計算」は52ページ、「図形」は49ページ、「変化と関係」は34ページ、「データの活用」は30ページであり、総ページ数は269ページで、前回より約13%増となっている。(判型はB5判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「ふくろう先生なるほど算数教室」で興味・関心を高める教材を取り上げたり(第3～6学年)、「算数たまてばこ」で生活と結び付ける活動を取り上げたり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「算数まなびナビ」で学習の進め方を例示したり(全学年)、単元の導入で児童自身が問題や疑問を見いだす様子を例示したり(全学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 他教科の学習と関連した題材にはリンクマークを付けたり(全学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

様式 2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	11・学図	第1学年	算数 104、算数 105	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん上、みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん下
		第2学年	算数 204、算数 205	みんなとまなぶ 小学校 算数 2年上、みんなとまなぶ 小学校 算数 2年下
		第3学年	算数 304、算数 305	みんなとまなぶ 小学校 算数 3年上、みんなとまなぶ 小学校 算数 3年下
		第4学年	算数 404、算数 405	みんなとまなぶ 小学校 算数 4年上、みんなとまなぶ 小学校 算数 4年下
		第5学年	算数 504、算数 505	みんなとまなぶ 小学校 算数 5年上、みんなとまなぶ 小学校 算数 5年下
		第6学年	算数 604、算数 605	みんなとまなぶ 小学校 算数 6年、みんなとまなぶ 小学校 算数 6年 中学へのかけ橋
				○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 花瓶に入れる花の数を数えたり、駐車場に残った車の台数を求めたりする活動を通して、整数の加法や減法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。 第2学年～ 身の回りからかけ算の式で表せる場面を探したり、一円玉を積み重ねて九九の表を作ったりする活動を通して、乗法が用いられる場合とその意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第3学年～ あめを同じ数ずつ分けたり、わり算の式になる問題を作ったりする活動を通して、整数の除法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第4学年～ やかんに入れた水の量の表し方を考えたり、ジュースの量を求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第5学年～ 鉄の棒の重さを求めたり、ジュース 1L の代金の求め方を考えたりする活動を通して、小数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第6学年～ ペンキで塗る塀の面積を求める式を考えたり、牛乳を飲む回数の求め方を考えたりする活動を通して、分数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 ○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ いろいろな形の物をころがしたり、ロボットや車を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。 第2学年～ 動物を囲んだ形を仲間分けしたり、紙を折って辺の長さを比べたりする活動を通して、基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第3学年～ いろいろな長さのストローで三角形を作ったり、三角形を仲間分けしたりする活動を通して、基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第4学年～ 地図記号から平行な直線を見付けたり、身の回りから台形や平行四辺形を探したりする活動を通して、平面図形を理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。 第5学年～ 合同な三角形を探したり、対応する辺や角を調べたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。 第6学年～ 拡大図や縮図をかいいたり、地図から実際の距離を考えたりする活動を通して、図形の意味を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。 ○ 測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 2本のひもの長さを比べたり、ハンカチの広さを比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。 第2学年～ 長さを測る道具を作ったり、消しゴムの長さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。 第3学年～ 文房具を重い順番に並べたり、かさが同じで素材のちがう物の重さを比べたりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。

	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 階段の段数と高さの関係を表に表したり、水の増え方をグラフに表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 市と町の混み具合を比べたり、二酸化炭素の排出量をグラフに表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 水の量と深さの関係を調べたり、2つの比例のグラフを比べたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 果物の数を調べたり、ペットボトルのふたの数を整理して数えたりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 3月の天気を表に表したり、抜けた乳菌の本数を表すグラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 通った自動車の種類を表に表したり、保健室に来た人数を表したグラフを読み取ったりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 月別気温のグラフから情報を捉えたり、体温の変化のグラフの工夫を考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 交通事故の原因別人数をグラフに表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 反復横跳びの結果のデータから代表値を求めたり、データから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法、減法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、具体的な場面で探した数量による問題づくりについて考え、作った問題などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 減法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、誤答の間違え方について考え、計算の留意点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、並んだおはじきの数の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 折れ線グラフの学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、グラフから読み取れることについて考え、読み取りが正しいかどうかなどについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の面積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、面積を求める公式の「<math>\div 2</math>」の表す意味について考え、考えの相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、1000人分のカレーを作るときの材料の量などについて考え、解決方法などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 個数を比べる学習の後に、数の合成や分解の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ まとめて数える学習の後に、十進位取り記数法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 加法や減法、乗法、除法の学習の後に、長さや重さの単位と測定の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 除数が1位数の除法の学習の後に、除数が2位数の除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第6学年～ 分数の乗法や除法の学習の後に、比の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「数と計算」は114ページ、「図形」は13ページ、「測定」は13ページ、「データの活用」は4ページであり、総ページ数は196ページで、前回より約29%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第2学年～ 「数と計算」は117ページ、「図形」は18ページ、「測定」は27ページ、「データの活用」は7ページであり、総ページ数は287ページで、前回より約21%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第3学年～ 「数と計算」は110ページ、「図形」は14ページ、「測定」は22ページ、「データの活用」は13ページであり、総ページ数は299ページで、前回より約12%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第4学年～ 「数と計算」は105ページ、「図形」は62ページ、「変化と関係」は16ページ、「データの活用」は18ページであり、総ページ数は323ページで、前回より約18%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第5学年～ 「数と計算」は71ページ、「図形」は63ページ、「変化と関係」は30ページ、「データの活用」は18ページであり、総ページ数は331ページで、前回より約14%増となっている。(判型はA B判)</p> <p>第6学年～ 「数と計算」は38ページ、「図形」は39ページ、「変化と関係」は25ページ、「データの活用」は25ページであり、総ページ数は293ページで、前回より約12%増となっている。(判型はA B判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 日本の自然や伝統文化等を学習の素材として取り入れたり(全学年)、ページの左側に「～したいな」などの児童の視点に立った言葉で表したり(全学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ ページの右側に問題の解決に必要な数学的な見方・考え方を示したり(全学年)、学習のめあてが疑問や話し合いの中から出てくるように工夫したり(全学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 各学年末の「今の自分を知ろう！」でパフォーマンス評価の考えを取り入れ、自己評価ができるようにしたり(全学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	17・教出	第1学年	算数 106	しょうがくさんすう 1
		第2学年	算数 206、算数 207	小学算数2上、小学算数2下
		第3学年	算数 306、算数 307	小学算数3上、小学算数3下
		第4学年	算数 406、算数 407	小学算数4上、小学算数4下
		第5学年	算数 506	小学算数5
		第6学年	算数 606	小学算数6
		<p>○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 葉の枚数を数えたり、残ったまっぼつくりの数の求め方を考えたりする活動を通して、整数の加法や減法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、おはじきを使ってかけ算に表したりする活動を通して、乗法が用いられる場合とその意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ クッキーを何袋に分けられるのかを求めたり、いちごを同じ数ずつ分けたりする活動を通して、整数の除法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ ペットボトルに入った水の量の表し方を考えたり、紅茶と牛乳を合わせた量を求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ リボンの代金を求める式を考えたり、棒1mの重さを求めたりする活動を通して、小数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 棒の重さを求める式を考えたり、2本のリボンの長さを比べたりする活動を通して、分数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。</p> <p>○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ いろいろな形の箱を組み合わせたり、ストローで三角形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 動物を直線で囲んだり、紙を切って四角形や三角形を作ったりする活動を通して、基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ ストローで作った三角形を分類したり、コンパスを使って三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の概念を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 平行四辺形のかき方を考えたり、コンパスを使ってひし形をかいたりする活動を通して、平面図形を理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 合同な四角形を探したり、合同な三角形をかいたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 縮尺の異なる複数の写真を比べたり、縮図から実際の長さを求めたりする活動を通して、図形の意味を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。</p> <p>○ 測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、布の広さを比べたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。</p> <p>第2学年～ しおりの長さを比べたり、はがきの横と縦の長さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。</p> <p>第3学年～ スポンジと電池の重さを比べたり、筆箱の重さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。</p>		

	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 長方形の横と縦の長さの関係を表をもとに考えたり、グラフに表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ プールの混み具合を考えたり、人口密度を求めたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 水を入れたときの時間と深さの関係を調べたり、式に表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ あさがおを色ごとに整理したり、野菜の個数を○で表したりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 育てたい野菜の種類を表に表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 通った乗り物の種類をグラフに表したり、自由研究のテーマを表にまとめたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 気温の変化を表に表したり、変化の様子を調べたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ ももの収穫量を表に整理したり、割合を比べたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 読んだ本の冊数と人数の関係を調べたり、グラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方について考え、10のまとまりを用いる意味などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いについて考え、位ごとに計算する意味などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 時刻と時間の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の問題との違いについて考え、考え方の相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の計算の活用について考え、十の位から計算する意味などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 立体図形の体積の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、面積の学習を活用する方法について考え、考えの相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 比例の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、10のまとまりを基に解決の方法について考え、倍数を基にした考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の合成や分解の学習の後に、2位数の表し方の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 十を単位としてみられる数の加法や減法の学習の後に、2位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 分数の加法や減法の学習の後に、小数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 四則計算の結果の見積もりの学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 約数や倍数の学習の後に、分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第6学年～ 文字を用いた式の学習の後に、比例の関係や反比例の関係を学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「数と計算」は117ページ、「図形」は16ページ、「測定」は16ページ、「データの活用」は4ページであり、総ページ数は180ページで、前回より約7%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～ 「数と計算」は138ページ、「図形」は22ページ、「測定」は38ページ、「データの活用」は5ページであり、総ページ数は279ページで、前回より約16%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～ 「数と計算」は139ページ、「図形」は28ページ、「測定」は34ページ、「データの活用」は17ページであり、総ページ数は298ページで、前回より約16%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～ 「数と計算」は140ページ、「図形」は74ページ、「変化と関係」は16ページ、「データの活用」は26ページであり、総ページ数は346ページで、前回より約21%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～ 「数と計算」は84ページ、「図形」は88ページ、「変化と関係」は46ページ、「データの活用」は22ページであり、総ページ数は308ページで、前回より約12%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～ 「数と計算」は50ページ、「図形」は54ページ、「変化と関係」は34ページ、「データの活用」は30ページであり、総ページ数は274ページで、前回より約15%増となっている。(判型はB5判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 授業開きの特設教材で問題解決の楽しさを味わうことを促したり(第2～6学年)、「広がる算数」で児童の興味・関心を高める探究的な教材を掲載したり(第4～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「主体的・対話的で深い学びのモデルページ」で学習の進め方を示したり(全学年)、「算数のミカタ」で数学的な見方を促したり(全学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 典型的な誤答の見られる問題に「考えるヒント」を掲載し、解決の着眼点を与えたり(第2～6学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等	61・啓林館	第1学年	算数 108	わくわくさんすう1
		第2学年	算数 208、算数 209	わくわく算数2上、わくわく算数2下
		第3学年	算数 308、算数 309	わくわく算数3上、わくわく算数3下
		第4学年	算数 408、算数 409	わくわく算数4上、わくわく算数4下
		第5学年	算数 508	わくわく算数5
		第6学年	算数 608	わくわく算数6
			○ 数と計算については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 石の上のかえるの数を数えたり、木に残った柿の数を求めたりする活動を通して、整数の加法や減法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考える力を育成する。 第2学年～ 乗り物に乗っている人数を求めたり、かけ算になる問題を作ったりする活動を通して、乗法が用いられる場合とその意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第3学年～ いちごを等分する方法を考えたり、わり算になる問題カードを作成したりする活動を通して、整数の除法の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第4学年～ サイクリングの道のりを求めたり、テープの長さを求めたりする活動を通して、小数や分数の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第5学年～ リボンの代金を求めたり、ひも1mの代金を求めたりする活動を通して、小数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。 第6学年～ ペンキで塗る壁の面積を求めたり、リボンの長さを求めたりする活動を通して、分数の乗法や除法の計算の意味を理解するとともに、計算の仕方を考察する力を育成する。  ○ 図形については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 形を写し取ったり、色板でいろいろな形を作ったりする活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、形の特徴を捉え、形の構成を考える力を育成する。 第2学年～ 紙を切って正方形を作ったり、色紙を敷き詰めて模様を作ったりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第3学年～ いくつかの三角形を仲間分けしたり、コンパスを使って二等辺三角形をかいたりする活動を通して、基本的な図形の内容を理解するとともに、平面図形の特徴を捉え、考察する力を育成する。 第4学年～ 点をつないで四角形を作ったり、コンパスを使って平行四辺形をかいたりする活動を通して、平面図形を理解するとともに、図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、考察する力を育成する。 第5学年～ 図形を切り取って重ね合わせたり、合同な三角形をかいたりする活動を通して、図形の意味と性質を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。 第6学年～ 対称な図形をかいたり、方眼を使って拡大図や縮図をかいたりする活動を通して、図形の意味を理解するとともに、図形を構成する要素や図形間の関係などに着目し、考察する力を育成する。  ○ 測定については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 第1学年～ 2本の鉛筆の長さを比べたり、場所取りゲームをしたりする活動を通して、数量の関係についての理解の基礎となる経験を重ねるとともに、量の大きさの比べ方を考える力を育成する。 第2学年～ こぶしを使ってものの長さを比べたり、はがきの横の長さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。 第3学年～ 三角定規と鉛筆の重さを比べたり、ランドセルの重さを測ったりする活動を通して、量の概念を理解するとともに、量の単位を用いて的確に表現する力を育成する。	

	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 長方形の横と縦の長さの関係を表に表したり、水のかさと重さをグラフに表したりする学習活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 4つの部屋の混み具合を比べたり、都道府県の面積と人口について考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 水の深さと時間の関係を考えたり、針金の長さや重さの関係を考えたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 果物を種類ごとに縦に並べたり、個数の分だけ色を塗ったりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ 好きな遊びを表やグラフに表したり、表やグラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 好きな遊びをグラフに表したり、表やグラフの表し方を工夫したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 気温の変化を表に表したり、2つの都市の気温をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ グラフから分かることを考えたり、作物別産出額をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録を比べたり、グラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 数の比べ方や数え方を考える学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、いろいろなお金の出し方について考え、それぞれの考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、箱の中のチョコレートの数について考え、図や式を用いた考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 数量の関係を表す式の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、□に当てはまる数について考え、図や式を用いた考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 四則に関して成り立つ性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、カードの代金の求め方について考え、図や式を用いた考え方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 小数の乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の方法について考え、考えのよいところや共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ データの考察の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、記録の比べ方について考え、資料の整理の仕方や比べ方などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 個数や順番を数える学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 2位数の加法や減法の学習の後に、乗法が用いられる場合とその意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 除数が1位数の除法の学習の後に、余りを求める除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 2位数の除法の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 小数の乗法や除法の学習の後に、異分母の分数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の意味の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「数と計算」は117ページ、「図形」は12ページ、「測定」は13ページ、「データの活用」は2ページであり、総ページ数は176ページで、前回より約2%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～ 「数と計算」は143ページ、「図形」は24ページ、「測定」は38ページ、「データの活用」は6ページであり、総ページ数は291ページで、前回より約5%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～ 「数と計算」は142ページ、「図形」は24ページ、「測定」は26ページ、「データの活用」は16ページであり、総ページ数は296ページで、前回より約3%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～ 「数と計算」は139ページ、「図形」は66ページ、「変化と関係」は26ページ、「データの活用」は24ページであり、総ページ数は313ページで、前回より約9%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～ 「数と計算」は84ページ、「図形」は70ページ、「変化と関係」は116ページ、「データの活用」は18ページであり、総ページ数は301ページで、前回より約9%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～ 「数と計算」は44ページ、「図形」は54ページ、「変化と関係」は42ページ、「データの活用」は28ページであり、総ページ数は297ページで、前回より約3%増となっている。(判型はB5判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「わくわく算数ひろば」で主体的に探究活動に取り組めるよう配慮したり(第3、5、6学年)、「学びのサポート」で自主的に取り組むことのできる内容を取り上げたり(第2～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 児童自らが課題意識や見通しをもって学習に取り組める場面を設定したり(第2～6学年)、各時間の学習に「めあて」や「まとめ」を設定したり(第2～6学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 巻末に考えを伝えるときのわかりやすい説明の仕方が掲載されていたり(第2～6学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>



	<p>○ 変化と関係については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第4学年～ 長方形や正方形の縦と横の長さの関係を表にまとめたり、言葉の式で表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ シートに座っている人の混み具合を考えたり、人口密度を求めたりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式を用いて考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ 水を入れたときの時間と深さの関係を調べたり、式に表したりする活動を通して、表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察する力を育成する。</p> <p>○ データの活用については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>第1学年～ 動物の数を比べたり、見やすく整理したりする活動を通して、量の大きさを簡単な絵や図などに表す技能を身に付けるとともに、データの個数に着目して捉える力を育成する。</p> <p>第2学年～ メダルの数をグラフに表したり、グラフから分かることを考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第3学年～ 好きなスポーツの種類を表に表したり、通った乗り物の種類をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴に着目して考察する力を育成する。</p> <p>第4学年～ 気温の変化を表に表したり、変化の特徴を考えたりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第5学年～ 果物の生産量の割合を調べたり、地域別面積をグラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して多面的に捉え考察する力を育成する。</p> <p>第6学年～ ソフトボール投げの記録を比べたり、グラフに表したりする活動を通して、数量を表やグラフに表す技能を身に付けるとともに、データの特徴や傾向に着目して批判的に考察する力を育成する。</p> <p>○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <p>第1学年～ 加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、加法のよりよい計算の仕方について考え、式に表しやすい図などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第2学年～ 2位数の加法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の加法の計算との違いについて考え、計算の順序などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第3学年～ 乗法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、乗法の計算について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第4学年～ 除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、既習の除法の計算との違いについて考え、考えの相違点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第5学年～ 平面図形の性質の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、四角形の内角の和の求め方について考え、考えの共通点などについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p> <p>第6学年～ 分数の乗法、除法の学習において、学習課題を設定し、見通しをもたせるとともに、計算の仕方について考え、いつでも使える計算の仕方になっているかなどについて話し合い、考えを広げたり深めたりする活動</p>
<p>等 内 容 の 構 成 ・ 排 列 、 分 量</p>	<p>○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。</p> <p>第1学年～ 数の合成や分解の学習の後に、1位数の加法や減法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第2学年～ 乗法九九の学習の後に、乗法に関して成り立つ性質の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第3学年～ 2位数に1位数をかける乗法の学習の後に、2位数に2位数をかける乗法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第4学年～ 四則に関して成り立つ性質の学習の後に、小数の乗法や除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>第5学年～ 偶数や奇数の学習の後に、約数や倍数の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p>

	<p>第6学年～ 分数の乗法の学習の後に、分数の除法の学習を取り扱い、系統的・発展的に学習できるような工夫</p> <p>○ 内容の分量については、次のようになっている。</p> <p>第1学年～ 「数と計算」は137ページ、「図形」は13ページ、「測定」は17ページ、「データの活用」は4ページであり、総ページ数は190ページで、前回より約15%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第2学年～ 「数と計算」は126ページ、「図形」は20ページ、「測定」は33ページ、「データの活用」は3ページであり、総ページ数は281ページで、前回より約1%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第3学年～ 「数と計算」は130ページ、「図形」は25ページ、「測定」は26ページ、「データの活用」は17ページであり、総ページ数は294ページで、前回より約3%減となっている。(判型はB5判)</p> <p>第4学年～ 「数と計算」は156ページ、「図形」は66ページ、「変化と関係」は49ページ、「データの活用」は19ページであり、総ページ数は323ページで、前回より約4%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第5学年～ 「数と計算」は73ページ、「図形」は84ページ、「変化と関係」は36ページ、「データの活用」は20ページであり、総ページ数は314ページで、前回より約3%増となっている。(判型はB5判)</p> <p>第6学年～ 「数と計算」は46ページ、「図形」は52ページ、「変化と関係」は34ページ、「データの活用」は34ページであり、総ページ数は281ページで、前回より約6%増となっている。(判型はB5判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○ 「単元アプローチ」で遊びの要素がある内容を掲載したり(全学年)、「算数アドベンチャー」で数学的な面白さを実感できる内容を掲載したり(第2～6学年)するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「自分で みんなで」で学習の進め方の例示を掲載したり(全学年)、「さあ、算数の学習を始めよう！」で問題解決的な学習の展開例を掲載したり(第2～6学年)するなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 「算数ノートをつくろう」で児童が考えた過程を適切に示したノートの見本を掲載したり(全学年)、ユニバーサルデザイン教科書体を使用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他</p>	<p>※ 小学校用教科書目録(平成32年度使用 文部科学省)による</p> <p>○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>

### 様式 3

#### ◎ 調査項目

- ① 4 領域「数と計算」、「図形」、「測定（第 1～3 学年）」、「変化と関係（第 4～6 学年）」、「データの活用」ごとのページ数及び総ページ数
- ② 補充的な学習に関する問題を取り上げているページ数
- ③ 発展的な学習内容を取り上げているページ数
- ④ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている箇所数
- ⑤ URL・QRコードを掲載している箇所数
- ⑥ プログラミング教育に関する内容を取り上げているページ数

#### ◎ 調査項目にした理由

- ① 学習指導要領に示された教科の目標・内容等を適切に反映した教科書の作成が求められていることから、領域ごとや全体の分量を把握する必要があるため。
- ② 内容の系統性を大切にしながら学年間の指導内容を円滑に接続させることが求められていることから、補充的な問題について把握する必要があるため。
- ③ 児童の系統的な学習に資するよう、教科書上において「発展的な学習内容」であることを可能な範囲で明示することが求められていることから、発展的な学習内容の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ④ 児童の興味・関心を生かした学習が促されるよう工夫することが求められていることから、北海道にかかわりのある内容の掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑤ 学習上の参考に供するために必要な情報の適切な取扱いが求められていることから、児童の主体的な学習につながる URL・QRコードの掲載の状況について把握する必要があるため。
- ⑥ 児童がプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けるための学習活動を計画的に実施することが求められていることから、プログラミング教育に関する内容の掲載の状況について把握する必要があるため。

様式 4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

発行者			東書						大日本						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	4領域ごとのページ数	数と計算	ページ数	131	139	153	171	85	93	124	132	141	155	79	52
		図形	ページ数	13	19	29	78	85	56	10	17	25	69	81	49
		測定	ページ数	17	36	30				17	37	28			
		変化と関係	ページ数				13	43	44				14	38	34
		データの活用	ページ数	5	4	15	19	23	34	4	7	16	18	23	30
	総ページ数	ページ数	173	258	298	322	310	281	177	243	263	287	289	269	
	前回の総ページ数	ページ数	163	234	272	290	286	259	151	221	229	253	247	239	
	増減	割合	6%	10%	10%	11%	8%	8%	17%	10%	15%	13%	17%	13%	
②	補充的な問題(※1)	ページ数	0	14	17	22	22	12	0	13	11	13	15	13	
③	発展的な問題(※2)	ページ数	0	1	3	5	4	8	0	1	2	3	2	11	
④	北海道の素材	箇所数	0	0	1	6	3	7	0	1	0	1	1	0	
⑤	URL・QRコード(※3)	箇所数	15	15	21	25	27	13	8	26	21	20	17	13	
⑥	プログラミング教育	ページ数	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	2	2	

発行者			学図						教出						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
①	4領域ごとのページ数	数と計算	ページ数	114	117	110	105	71	38	117	138	139	140	84	50
		図形	ページ数	13	18	14	62	63	39	16	22	28	74	88	54
		測定	ページ数	13	27	22				16	38	34			
		変化と関係	ページ数				16	30	25				16	46	34
		データの活用	ページ数	4	7	13	18	18	25	4	5	17	26	22	30
	総ページ数	ページ数	196	287	299	323	331	293	180	279	298	346	308	274	
	前回の総ページ数	ページ数	152	237	268	274	290	262	168	241	257	287	274	239	
	増減	割合	29%	21%	12%	18%	14%	12%	7%	16%	16%	21%	12%	15%	
②	補充的な問題(※1)	ページ数	20	22	22	21	22	19	0	19	22	21	19	14	
③	発展的な問題(※2)	ページ数	0	1	3	3	4	34	4	5	3	8	4	11	
④	北海道の素材	箇所数	0	1	4	3	3	3	2	2	4	4	5	4	
⑤	URL・QRコード(※3)	箇所数	5	8	9	8	6	9	9	16	19	20	17	14	
⑥	プログラミング教育	ページ数	2	2	2	2	2	2	0	0	0	0	2	0	

発行者			啓林館						日文						
			1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
調査項目															
①	4領域ごとのページ数	数と計算	ページ数	117	143	142	139	84	44	137	126	130	156	73	46
		図形	ページ数	12	24	24	66	70	54	13	20	25	66	84	52
		測定	ページ数	13	38	26				17	33	26			
		変化と関係	ページ数				26	116	42				49	36	34
		データの活用	ページ数	2	6	16	24	18	28	4	3	17	19	20	34
	総ページ数		ページ数	176	291	296	313	301	297	190	281	294	323	314	281
	前回の総ページ数		ページ数	172	278	288	287	277	289	165	277	302	312	304	264
	増減		割合	2%	5%	3%	9%	9%	3%	15%	1%	-3%	4%	3%	6%
②	補充的な問題(※1)	ページ数	6	10	11	9	9	5	0	18	16	18	14	12	
③	発展的な問題(※2)	ページ数	6	11	17	16	14	17	0	5	6	5	2	15	
④	北海道の素材	箇所数	1	2	0	4	4	4	0	1	1	5	3	1	
⑤	URL・QRコード(※3)	箇所数	34	82	66	71	69	66	12	19	12	10	11	8	
⑥	プログラミング教育	ページ数	1	1	1	2	5	3	0	0	0	0	5	0	

※次に示す発行者及び学年は、分冊になっている。

東書…第1～5学年 学図…第1～6学年 教出…第2～4学年 啓林館…第2～4学年

日文…第1～5学年

(※1) 東書「ほじゅうのもんだい」、大日本「プラス・ワン」、学図「ほじゅう問題」、教出「ステップアップ算数」、啓林館「やってみよう」「けいさんのれんしゅう(第1学年)」、日文「しっかりチェック」を対象とする。

(※2) 東書「はってん」、大日本「はってん」、学図「はってん」「発てん」「発展」、教出「はってん」、啓林館「はってんマーク」「ふりかえろう」、日文「はってん」を対象とする。

(※3) 東書「URL」「QRコード」「Dマーク」、大日本「URL」「QRコード」「デジタルコンテンツに対応するマーク」、学図「URL」「QRコード」、教出「URL」「QRコード」「まなびリンク」、啓林館「URL」「QRコード」、日文「URL」「パソコンマーク」を対象とする。

別記

様式4の調査項目④[北海道の素材を活用している課題、資料等]の具体的な内容

者	学年	領域	素材	ページ
東書	3	数と計算	文字…「北海道札幌市」 写真…「札幌テレビ塔」 数値…「147.2m」(テレビ塔の高さ)	下8
	4	数と計算	文字…「北海道」 地図…「北海道」 数値…「5370807人」(人口)	上8
		数と計算	文字…「北海道」 数値…「5,370,807」(人口)	上13
		数と計算	文字…「札幌市」「旭川市」 写真…「札幌時計台」「旭山動物園」 数値…「130km」(札幌市から旭川市までの道のり)	上126
		図形	文字…「札幌駅周辺図」 地図…「札幌駅周辺」	下25
		図形	写真…「北海道3.7牛乳」	下107
		図形	写真…「北海道3.7牛乳」	下108
	5	変化と関係	文字…「北海道」 地図…「北海道」 数値…「83424km <sup>2</sup> 」(面積)「537万人」	下32
		データの活用	文字…「北海道」 数値…「554万ha」(森林面積) 文字…「北海道」「北方領土」 数値…「784万ha」(土地面積)	下126
		データの活用	文字…「北海道」 数値…「555万ha」(森林面積) 「115万ha」(農地面積) 「26万ha」(水面・河川・水路面積) 「20万ha」(道路面積) 「20万ha」(原野面積) 「12万ha」(たく地面積) 「86万ha」(その他面積) 「834万ha」(合計面積)	下127
	6		文字…「北海道上士幌町」 写真…「タウシュベツ河橋梁」	6
		図形	文字…「北海道上士幌町」 写真…「タウシュベツ河橋梁」	8
		図形	文字…「豊似湖」「北海道えりも町」 写真…「豊似湖」	129
		図形	写真…「函館牛乳」(牛乳パック)	130
		図形	文字…「北海道」 地図…「北海道」	131

			数値…「83424km <sup>2</sup> 」(北海道の面積)	
			文字…「札幌」 地図…「日本地図」 数値…「-3/-8」(気温)	230
			文字…「北海道コンサドーレ札幌」	230
大 日 本	2	図形	写真…「札幌市指定避難所の標識」	128
	4	数と計算 図形	文字…「北海道の面積」 数値…「83450」	195
	5	変化と関係	文字…「北海道地方」 数値…「人口535(万人) 面積83400(km <sup>2</sup> )」	140
学 図	2		文字…「札幌市時計台 北海道札幌市」 写真…「札幌市時計台」	上表紙裏
	3		文字…「JRタワー(北海道札幌市)」 数値…「173m」 写真…「JRタワー」	上表紙裏
			文字…「北海道」 グラフ…「お城だった場所に作った公園の数」	下表紙裏
			文字…「五稜郭公園」「松前公園」「北海道」 表…「お城だった場所に作った公園」	下1
			文字…「北海道」 グラフ…「(農作物の生産量)」	下141
	4		文字…「大倉山ジャンプ競技場 北海道札幌市」 写真…「大倉山ジャンプ競技場」	上表紙裏
			文字…「北海道」 数値…「5381733人」	上10
			文字…「札幌市」 グラフ…「それぞれの都市の年別気温の変化」	下1
	5	変化と関係	文字…「北海道」 数値…「83424km <sup>2</sup> 」「5,381,733人」	上54
		数と計算	文字…「中標津」「札幌」「稚内」(飛行機の発着時刻表)	上126
			文字…「北海道」 表…「京都市に修学旅行で来た小学生の出発地別の割合」 数値…「0」	下147
	6	数と計算	文字…「北海道富良野市」 写真…「じゃがいも畑」	52
			文字…「北海道」 記号…「北海道のマーク」	102
データの活用		文字…「札幌市」 数値…「1712(円)」 表…「ぎょうぎに使う金額」	204	
教 出	1	数と計算	文字…「北海道産玉ねぎ」 数値…「29円」	85
			写真…「花時計(北海道釧路市)」	裏表紙
	2		写真…「モエレ沼公園(北海道札幌市)」	上表紙裏
		写真…「日本一長い直線道路(北海道奈井江町)」	上裏表紙	

	3		写真…「四季彩の丘」	上表紙裏
		測定	写真…「日本橋から札幌市までの距離」 数値…「日本橋から札幌市までの距離」	上74
			写真…「ツインハーブ橋」	下1
		測定	写真…「道路標識」 数値…「稚内316km」	下32
	4	数と計算	写真…「北海道北竜町のひまわり」	上91
		図形	地図…「北海道旭川駅周辺の地図」	上108
			記述…「北海道の人口」	上157
			写真…「石狩平野（北海道石狩郡）」	下表紙裏
	5	変化と関係	記述…「北海道の人口と面積」	144
		変化と関係	写真…「北海道産玉ねぎの価格表示」	146
		変化と関係	写真…「北海道日本ハムファイターズの大谷翔平」 数値…「165km（野球の球速表示）」	150
		変化と関係	写真…「商品の広告（北海道産メロン・ボイルタコ）」	180
		図形	写真…「倶多楽湖（北海道白老町）」	235
	6	図形	写真…「五稜郭（北海道函館市）」	34
			写真…「二風谷イタ（北海道沙流郡）」	51
			図…「北海道のマーク」	51
		写真…「札幌市時計台（北海道）」	246	
啓 林	1	数と計算	写真…「第69回さっぽろゆきまつりの消印」	138
	2	測定	写真…「札幌市時計台（北海道札幌市）」	上21
		測定	写真…「札幌市時計台（北海道札幌市）」	上23
	4	数と計算	文字…「二兆七千五百三十四億二百十九万五千元（平成29年度の北海道の予算）」	上56
		数と計算	文字…「83424km <sup>2</sup> （北海道の面積）」	下22
		数と計算	文字…「5381733人（北海道の人口）」	下23
		数と計算	写真…「北海道札幌市」	下26
	5	数と計算	文字…「北海道と青森県を結ぶ青函トンネルの長さ」	14
		データの活用	写真…「札幌市の小学校給食」	202
		データの活用	表…「北海道の作物別産出額（2016年）」	202
			表…「北海道のちく産物別産出額（2016年）」	277
	6	図形	図…「都道府県のマーク」	15
		データの活用	グラフ…「2015年の都道府県の人口の割合（%）」	82
			文字…「都道府県の森林面積」	88
			文字…「Hokkaido Nippon-Ham Fighters」	240
	日 文	2	図形	写真…「北海道バター」
3			写真…「北海道バター」	上119
4			写真…「北海道バター」	上7
		数と計算	数値…「41952人」（北海道の小学4年生の児童の数） 表…「北海道の小学4年生の児童の数」	上89
数と計算		文字…「北海道の小学4年生の児童数」 写真…「41952人（人口）」	上93	
図形		写真…「北海道バター」	下116	

	図形	写真…「北海道バター」	下118
5	変化と関係	数値…「480km」（はやぶさ号が2時間に走る道のり） 写真…「はやぶさ号」	下25
	データの活用	数値…「83424km <sup>2</sup> 」（北海道の面積） 表…「日本の地方別面積」	下104
		数値…「1907000 t」（北海道のジャガイモの生産量） 表…「じゃがいもの生産量」	下130
6	図形	記号…「北海道のマーク」	31

別記

様式4の調査項目⑥[プログラミング教育]の具体的な内容

者	学年	領域	素材	ページ
東書	5		倍数を求める手順を考えよう	上126
			正多角形をかく手順を考えよう	下134
	6		数の並べかえ方を考えよう	242
			数の並べかえ方を考えよう	243
大日本	1		目的に応じて動かす指示の組み合わせを順序立てて考える学習	168
	2		目的に応じてカードの組み合わせを考える学習	212
	3		数あてゲームの仕組みを順序立てて考える学習	236
	4		わり算の筆算のアルゴリズムについて考える学習	256
	5		正多角形をかく指示の組み合わせを順序立てて考える学習	250
			正多角形をかく指示の組み合わせを順序立てて考える学習	251
	6		グラフをかくプログラムを考える学習	194
			グラフをかくプログラムを考える学習	195
学図	1		目的に応じて動かす指示の組み合わせを順序立てて考える学習	下70
			目的に応じて動かす指示の組み合わせを順序立てて考える学習	下71
	2		「ハノイのとうのリングのうつし方」を順序立てて考える学習	下122
			「ハノイのとうのリングのうつし方」を順序立てて考える学習	下123
	3		「重さのちがうもののさがし方」を順序立てて考える学習	下138
			「重さのちがうもののさがし方」を順序立てて考える学習	下139
	4		「一筆がき」の方法を考える学習	下142
			「一筆がき」の方法を考える学習	下143
	5		正多角形をかく指示の組み合わせを順序立てて考える学習	下144
			正多角形をかく指示の組み合わせを順序立てて考える学習	下145
	6		数を小さい方から順にならべる方法を順序立てて考える学習	216
			数を小さい方から順にならべる方法を順序立てて考える学習	217
教出	5	図形	プログラムの方法の説明	228
		図形	プログラムの方法の説明	229
啓林	1	図形	もののいち	127
	2	数と計算	計算のしかた (34+12)	上50
	3	数と計算	筆算のしかた (154+237)	上39
	4	数と計算	筆算のしかた (72÷3)	上40
		数と計算	筆算のしかた (72÷3)	上41
	5	数と計算	小数をかける筆算のしかた	41
		変化と関係		
		数と計算	小数で割る筆算のしかた	59
		変化と関係		
	数と計算		倍数を見つけよう	102
			正多角形にそって、えんぴつくんを動かそう	236
			正多角形にそって、えんぴつくんを動かそう	237
6	図形	円の面積を求めよう	96	
		条件に合う整数を見つけよう	182	

			条件に合う整数を見つけよう	183
日 文	5	図形	正多角形を作図するプログラムを考える問題	下61
		図形	正多角形を作図するプログラムを考える問題	下62
		図形	正多角形を作図するプログラムを考える問題	下63
			Scratch及びプログラミングの方法の説明	下160
			Scratch及びプログラミングの方法の説明	下161